

「調査等成績評定要領」の一部改正について（改正：H30.8.1）

●主な改正内容

（１）調査等成績評定（完了検査）の通知書に総評を追加

新たに調査等成績評定通知書に総評欄を設け、評定点に関する受注者への具体点コメント（今後につながる良好事例、特筆すべき事項、改善等）を総評欄に記載し、受注者へ通知することでより品質の確保された調査等業務の実施を促す。

なお、総評欄は個別の調査等業務に関する具体的な内容となるため、公表しない。

以 上

調査等成績評定要領

企画本部長通達

平成 20 年 12 月 24 日 中高契第 290 号

改正：平成 30 年 7 月 27 日 中高技第 34 号(イ)

(目的)

第 1 条 この要領は、中日本高速道路株式会社が契約を締結した調査、設計、測量、試験及び研究(以下「調査等」という。)の成績評定(以下「評定」という。)を行うにあたっての必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって調査等の適正かつ効率的な施行を確保し、技術水準の向上に資するとともに、請負人及び受託者の適正な選定に資することを目的とする。

(評定の対象)

第 2 条 評定は、調査等のうち、契約責任者(中日本高速道路株式会社契約規則第 3 条に規定する契約責任者をいう。以下同じ。)が契約を締結した 1 件の当初契約金額が 500 万円以上の業務について行うものとする。

(評定の時期)

第 3 条 評定は、完了検査又は完了検収完了後、7 日以内に行うものとする。

(評定を行う者)

第 4 条 支社(中日本高速道路株式会社組織規程(以下「組織規程」という。)第 30 条に規定する支社をいう。以下同じ。)の契約責任者が請負契約を締結した調査等の評定については、主任補助監督員、監督員及び主任検査員が、本社(組織規程第 2 条に規定する本部及び事業本部並びに事業部及び部をいう。以下同じ。)及び事務所等(組織規程第 38 条第 1 項規定する事務所等をいう。以下同じ。)の契約責任者が請負契約を締結した調査等の評定については、監督員及び主任検査員がそれぞれ行うものとする。

2 支社の契約責任者が委託契約を締結した調査等の評定については、業務担当課長及び主任検収員が、本社及び事務所等の契約責任者が委託契約を締結した調査等の評定については、業務担当課長又は工事長及び主任検収員がそれぞれ行うものとする。

(評定表の作成等)

第 5 条 評定は、調査等の監督、検査又は検収により確認した事項に関し、別表に示す成績評定審査基準について、業務ごと、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行

うものとし、その結果は別に定める評価表に記録するものとする。

- 2 支社の契約責任者が請負契約を締結した調査等の評価は主任検査員が、委託契約を締結した調査等の評価は業務担当課長が評定点の計算を行い、評価後7日以内に評価表を検査担当者に提出し、検査担当者は、提出された評価表を審査し、契約責任者に提出するものとする。
- 3 本社及び事務所等の契約責任者が請負契約を締結した調査等の評価は主任検査員が、委託契約を締結した調査等の評価は業務担当課長又は工事長が評定点の計算を行い、評価後7日以内に評価表を検査担当者及び契約責任者に提出するものとする。

(評価結果の通知)

第6条 契約責任者は、検査担当者から評価に係る報告を受けたときは、遅滞なく、当該調査等の請負人又は受託者に対して、評価の結果を別に定めるところにより通知するものとする。

(評価の修正)

- 第7条 契約責任者は、前条の通知をした後、必要があるときは別に定めるところにより評価結果を修正できるものとする。
- 2 前項による修正を行ったときは、遅滞なく、その結果を当該調査等の請負人又は受託者に対して通知するものとする。

(説明請求)

- 第8条 第6条又は前条による通知を受けた者は、当該通知を受けた日から起算して7日以内（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を含まない。）に、書面により、通知を行った契約責任者に対して評価の内容について説明を求めることができる。
- 2 契約責任者は、前項による説明を求められたときは、書面により回答するものとする。

(再説明請求)

- 第9条 前条第2項の回答を受けた者のうち不服がある者は、説明に係る回答を受けた日から起算して7日以内（休日を含まない。）に、書面により、支社の長に対して、再説明を求めることができる。
- 2 支社の長は、前項による再説明を求められたときは、有識者等で構成する委員会の審議を経て書面により回答するものとする。
 - 3 前項の有識者等で構成する委員会の設置及び運営については、別に定める。

(評定結果等の公表)

第10条 契約責任者は、評定結果の通知、説明請求に対する回答及び再説明請求に対する回答を行ったときは、直ちに別に定めるところにより公表を行うものとする。

附 則

この通達は、平成21年1月1日から実施し、同日施行中の調査等から適用する。

附 則(イ)

この通達は、平成30年8月1日以降に評定を実施する調査等から適用する。

別表

成績評定考査基準

項目	細目
専門技術力	提案力、改善力
	業務執行技術力
	施工時への配慮 (注1)
	コスト把握能力 (注1)
管理技術力	工程管理能力
	品質管理能力
	迅速性、弾力性、調整能力
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観
成果品の品質 (注2)	

注1) 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

注2) 委託業務の評定に関しては、「成果品の品質」を「報告書の出来ばえ」に改める。

10. 評定点集計表(1) 地質調査、単純調査等業務、測量作業

評価項目	評価の視点	主任補助監督員				監督員				主任検査員				評定点 (注2)	業務評定		管理技術者 加重平均点の算出		技術者評定 担当技術者(注1) 加重平均点の算出		照査技術者 加重平均点の算出					
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評 定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評 定点	配点	得点率		得点範囲	得点	調整後の評 定点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点
専門技術力	提案力、改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	○※1	20	1.0~0.6	20~12																				
		業務遂行段階における提案	○※1	40	1.0~0.6	40~24																				
		業務遂行上必要となる課題の提案	○※1	20	1.0~0.6	20~12																				
		業務内容等改善の提案	○※1	20	1.0~0.6	20~12																				
	小計		100		100~60	①=	②=																			
業務執行技術力		目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																				
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																				
		検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4																				
		打ち合わせ資料の内容 【減点評価】	○※2	20/0 6	0.6~0.2	20~7																				
	十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																					
	小計		113.3		100~23	①=	②=																			
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 【減点評価】	実施手順、工程計画	○※2	30/0 6	0.6~0.2	30~10																				
		実施体制	○※2	10/0 6	0.6~0.2	10~3																				
		打合せ内容の理解、記録	○※2	10/0 6	0.6~0.2	10~3																				
		内部関係者への情報伝達	○※2	10/0 6	0.6~0.2	10~3																				
		工程管理	○※2	40/0 6	0.6~0.2	40~13																				
	小計		166.6		100~32	①=	②=																			
品質管理能力 【詳細設計以外は加点評価】		ミス防止の実施	○※1	100	1.0~0.6	100~60																				
		小計		100		100~60	①=	②=																		
		当初計画の変更	○※1	40	1.0~0.6	40~24																				
迅速性、弾力性、調整能力 【加点評価】		関連事業者間の調整	○※1	30	1.0~0.6	30~18																				
		地元住民との合意形成	○※1	30	1.0~0.6	30~18																				
		小計		100		100~60	①=	②=																		
コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																				
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																				
		説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																				
		円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	○※1	20	1.0~0.6	20~12																				
	小計		100		100~28	①=	②=																			
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																				
		責任感、積極性、倫理観																								
		小計		100		100~20	①=	②=																		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																				
		的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																				
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																				
		小計		100		100~20	①=	②=																		
総合評定点の算定		⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注3)										21.0 / 2.100		21.0 / 2.100		13.0 / 1.300		3.0 / 300								
		⑪事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																								
		⑫成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																								
		⑬総合評定点=⑩+⑪+⑫																								
所見 (必ず記載すること)		(主任補助監督員)				(監督員)				(主任検査員)																
総評(注4) (必ず記載すること)		(主任検査員)																								

■ は、評定対象外。
 ○ は、必須評定項目。
 △ は、選択評定項目。
 ※1 は、加点評価項目。
 ※2 は、減点評価項目。

注：1. 「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。
 2. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。
 3. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。
 4. 総評は、所見欄の意見を取りまとめ主任検査員が記載する。なお、この内容は調査等成績評定通知書と併せて受注者に通知するため、今後につながる良好事例、特筆すべき事項、改善点等を簡潔に記載する。

(3) 設計業務

評価項目	評価の視点	主任補助監督員					監督員					主任検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者 担当技術者(注1)			照査技術者 加重平均点の算出							
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕				
専門技術力	提案力、改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	○※	20	1.0~0.6	20~12											⑦=2	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200		
		業務遂行段階における提案	○※	40	1.0~0.6	40~24																									
		業務遂行上必要となる課題の提案	○※	20	1.0~0.6	20~12																									
		業務内容等改善の提案	○※	20	1.0~0.6	20~12																									
	小計		100		100~60	①=	②=										⑦=		(8.3 %)			(8.3 %)			(12.5 %)						
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		打ち合わせ資料の内容 【減点評価】	○※	20/0.6	0.6~0.2	20~7																									
		十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																									
	小計		113.3		100~23	①=	②=																								
	施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を対象に評定する。イ、ロのいずれかを選択する。)	イ.『概略設計、予備設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	60	1.0~0.2	60~12																								
			施工条件等の把握	△	40	1.0~0.2	40~8																								
		小計		100		100~20	①=	②=																							
		ロ.『詳細設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	40	1.0~0.2	40~8																								
施工条件等の把握			△	30	1.0~0.2	30~6																									
小計		100		100~20	①=	②=																									
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△	100	1.0~0.2	100~20																										
	小計		100		100~20	①=	②=																								
工程管理能力 【減点評価】	実施手順、工程計画	○※	30/0.6	0.6~0.2	30~10																										
	実施体制	○※	10/0.6	0.6~0.2	10~3																										
	打合せ内容の理解、記録	○※	10/0.6	0.6~0.2	10~3																										
	内部関係者への情報伝達	○※	10/0.6	0.6~0.2	10~3																										
	小計		166.6		100~32	①=	②=																								
品質管理能力 【詳細設計以外は加点評価】	ミス防止の実施	○※	100	1.0~0.6	100~60																										
	小計		100		100~60	①=	②=																								
迅速性、弾力性、調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	○※	40	1.0~0.6	40~24																										
	関連事業者間の調整	○※	30	1.0~0.6	30~18																										
	地元住民との合意形成	○※	30	1.0~0.6	30~18																										
小計		100		100~60	①=	②=																									
コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション、協調性	○	30	1.0~0.2	30~6																										
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																										
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																										
小計		100		100~28	①=	②=																									
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	○	100	1.0~0.2	100~20																										
	小計		100		100~20	①=	②=																								
結果評価	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																										
	的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																										
	ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																										
小計		100		100~20	①=	②=																									
総合評定点の算定		⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注3)															24.0	/	2.400	24.0	/	2.400	16.0	/	1.600	3.0	/	300			
		⑪事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																													
		⑫成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																													
		⑬総合評定点=⑩+⑪+⑫																													
所見 (必ず記載すること)		(主任補助監督員)					(監督員)					(主任検査員)																			
総評(注4) (必ず記載すること)		(主任検査員)																													

■は、評定対象外。
 ○は、必須評定項目。
 △は、選択評定項目。
 ※1は、加点評価項目。
 ※2は、減点評価項目。

注：1. 「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。
 2. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。
 3. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。
 4. 総評は、所見欄の意見を取りまとめ主任検査員が記載する。なお、この内容は調査等成績評定通知書と併せて受注者に通知するため、今後につながる良好事例、特筆すべき事項、改善点等を簡潔に記載する。

(4) 委託業務

評価項目	評価の視点	業務担当課長、工事長又は課長					業務担当課長、工事長又は課長(注1)					主任検収員					評定点(注2)	業務評定				
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加重平均点の算出			
																			重み⑧	⑨=⑦×⑧ / 満点		
専門技術力	提案力、改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	○ ※ 1	20	1.0~0.6	20~12											7=2	7×8	2	/ 200		
		業務遂行段階における提案	○ ※ 1	40	1.0~0.6	40~24																
		業務遂行上必要となる課題の提案	○ ※ 1	20	1.0~0.6	20~12																
		業務内容等改善の提案	○ ※ 1	20	1.0~0.6	20~12																
	小計		100		100~60	①=	②=									7=		(9.5 %)				
業務執行技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~ 4											7=	7×8	4	/ 400		
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~ 4																
		検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~ 4	①×1/10	②=	○	100	1.0~0.2	100~20				④=					⑥=	
		打ち合わせ資料の内容 【減点評価】	○ ※ 2	20/0.6	0.6~0.2	20~ 7															③×5/10	⑤×4/10
		十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~ 4															⑦=	②+④+⑥
小計		113.3		100~23	①=	②=	100		100~20	③=	④=	100		100~20	⑤=	⑥=	7=		(19.0 %)			
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力 【減点評価】	実施手順、工程計画	○ ※ 2	30/0.6	0.6~0.2	30~10										7=2	7×8	2	/ 200		
			実施体制	○ ※ 2	10/0.6	0.6~0.2	10~ 3															
			打合せ内容の理解、記録	○ ※ 2	10/0.6	0.6~0.2	10~ 3	①×10/10	②=													
			内部関係者への情報伝達	○ ※ 2	10/0.6	0.6~0.2	10~ 3															
		小計		166.6		100~32	①=	②=									7=		(9.5 %)			
品質管理能力 【詳細設計以外は加点評価】	ミス防止の実施	○ ※ 1	100	1.0~0.6	100~60											7=2	7×8	2	/ 200			
	小計		100		100~60	①=	②=									7=		(9.5 %)				
	迅速性、弾力性、調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	○ ※ 1	40	1.0~0.6	40~24											7=2	7×8	1	/ 100		
		関連事業者間の調整	○ ※ 1	30	1.0~0.6	30~18																
地元住民との合意形成		○ ※ 1	30	1.0~0.6	30~18																	
小計		100		100~60	①=	②=									7=		(4.8 %)					
コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~ 6										7=	7×8	1	/ 100			
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~ 6	①×1/10	②=							⑥=							
		説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~ 4														⑤×9/10	⑦=	
		円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	○ ※ 1	20	1.0~0.6	20~ 12														②+⑥		
小計		100		100~28	①=	②=	100		100~20	③=	④=	100		100~20	⑤=	⑥=	7=		(4.8 %)			
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20										7=	7×8	2	/ 200			
		責任感、積極性、倫理観					①×1/10	②=	○	100	1.0~0.2	100~20								④=	③×9/10	⑦=
小計		100		100~20	①=	②=	100		100~20	③=	④=				7=		(9.5 %)					
結果評価	報告書の出来ばえ	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~ 8										7=	7×8	7	/ 700			
		的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~ 6	①×1/10	②=												⑥=		
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~ 6														⑤×9/10	⑦=	
		小計		100		100~20	①=	②=												⑤=	⑥=	
総合評定点の算定		⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注3)															21.0	/ 2,100				
		⑪事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																				
		⑫総合評定点=⑩+⑪																				
所見 (必ず記載すること)		(業務担当課長、工事長又は課長)					(業務担当課長、工事長又は課長)					(主任検収員)					■ は、評定対象外。 ○ は、必須評定項目。 △ は、選択評定項目。 ※ 1 は、加点評価項目。 ※ 2 は、減点評価項目。 注： 1. 評定にあたっては、調査役、副所長及び工務課長等の意見を踏まえ評定する。 2. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。 3. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。 4. 総評は、所見欄の意見を取りまとめ主任検収員が記載する。なお、この内容は調査等成績評定通知書と併せて受注者に通知するため、今後につながる良好事例、特筆すべき事項、改善点等を簡潔に記載する。					
総評(注4) (必ず記載すること)		(主任検収員)																				

9. 採点表

(1) 地質調査、単純調査等業務、測量作業 ①〔主任補助監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
提案力、改善力 〔加点点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注1)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注1)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小計	100						①	
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。注2) <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。注2) <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）と関連する他の作業（業務）、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、新たに必要なとされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、当該作業（業務）に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注1)
	打ち合わせ資料の内容 〔減点点評価〕	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業（業務）の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する） <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注1)
小計	100						①		

注1) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

注2) 測量作業においては中日本高速道路(株)測量作業規定第11条または第109条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 〔減点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に作業（業務）工程表が提出されないなど、速やかに作業（業務）着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）実施方針及び作業（業務）工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び調査（業務）計画書が提出されなかった。注） <input type="checkbox"/> ・調査（業務）計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。注）
		打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
		内部関係者 への情報伝 達	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）
	小計	100	①						
品質管理能力 〔加点評価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されている部署で作業（業務）を行った。	
	小計	100	①						

注）測量作業においては中日本高速道路(株)測量作業規定第11条または第109条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 【加点評価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討（作業）内容が特に優れていた。
		配点×得点率							
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					
	配点×得点率								
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
配点×得点率									
小 計		100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		配点×得点率							
		理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は回答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		配点×得点率							
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
配点×得点率									
	円滑な業務遂行への努力 【加点評価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に作業（業務）の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
配点×得点率									
小 計		100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6	0.4	0.2
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。注) <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。		
					配点×得点率						①	
					小計	100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。注)			
				配点×得点率								
				的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
						配点×得点率						
ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。					
		配点×得点率										
小計	100	①										

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(1) 地質調査、単純調査等業務、測量作業 ②〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	標準	劣							
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2								
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由：)		
				配点×得点率								
				小計	100	③						
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業（業務）を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由：)		
				配点×得点率								
				小計	100	③						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	標準	劣							
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2								
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)		
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」								<input type="checkbox"/> ・作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する） <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)
	小計	100	⑤									
	コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
			小計	100	⑤							
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。注)	
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」								<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」								
小計		100	⑤									

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(2) 調査業務、計画業務 ①〔主任補助監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力、改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注)	
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
小 計		100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)	
	打ち合わせ資料の内容 〔減点評価〕	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)	
小 計		100	①						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6	0.4
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力 〔減点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。	
			実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。	
			打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
			内部関係者 への情報伝 達	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率						<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
			工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率						<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> ・工程が業務計画書どおりでなく、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）
	小計	100							①		
	品質管理能力 〔加点評価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」 配点×得点率						<input type="checkbox"/> ・第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。	
		小計	100							①	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 【加点评価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
		配点×得点率								
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	配点×得点率									
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。		
	配点×得点率									
	小計	100	①							
	プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
			配点×得点率							
			理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
配点×得点率										
説明を補う努力			20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。	
配点×得点率										
円滑な業務遂行への努力 【加点评価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。			
配点×得点率										
小計	100	①								

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
				優 標 準 劣										
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。			
					小計	100	①							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)				
				的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
						ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。
				小計	100			①						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(2) 調査業務、計画業務 ②〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優 標 準 劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
				配点×得点率							
				小 計	100	③					
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
				配点×得点率							
				小 計	100	③					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣					
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)
		小計	100	⑤						
	コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
					小計	100	⑤			
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。注)
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計		100	⑤							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力、改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)
	打ち合わせ資料の内容 〔減点評価〕	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.2」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)
小計	100	①							

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮 〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。 イ、ロのいずれかを選択する。)	イ・『概略設計、予備設計』の場合	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。	
			施工条件の把握	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。	
		小計	100		①				
		ロ・『詳細設計』の場合	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。	
			施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。	
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	施工計画(施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・必要事項を記載した施工計画が提案された。		
			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。		
		小計	100		①				
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・工事費に関するコスト把握能力を有していた。		
			100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	配点×得点率	□	・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。		
小計	100		①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 管理技術力 工程管理能力 [減点評価]	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					□ □	・契約締結後14日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。	
	実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率							□ □
	打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					□ □	・打合せ記録簿が提出されなかった。 ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。	
	内部関係者 への情報伝 達	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率							□ □
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					□ □	・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） ・工程が業務計画書どおりでなく、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）	
小計	100	①								
品質管理 能力	イ 備・ 設計 概略 の設計 予 口 場 合 の 設計 の 予 口 場 合 の 設計	ミス防止の 実施 [加点評 価]	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.8」、"=2⇒「1.0」 配点×得点率					□ □	・第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 ・品質管理のためのシステム(ex. IS09001)が構築されている部署で業務を行った。
		小計	100	①						
	口 場 合 の 設計 の 予 口 場 合 の 設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.6」 "=3⇒「0.8」、"=4⇒「1.0」 配点×得点率					□ □ □ □	・業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 ・チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 ・品質管理のためのシステム(ex. IS09001)が構築されている部署で業務を行った。
		小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 【加点评価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		配点×得点率							
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		配点×得点率							
地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。		
配点×得点率									
小計		100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		配点×得点率							
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		配点×得点率							
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
配点×得点率									
円滑な業務遂行への努力 【加点评価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。		
配点×得点率									
小計		100	①						

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
				優 標 準 劣										
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。			
					小計	100	①							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)				
				的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
						ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。
				小計	100			①						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(3) 設計業務 ② [監督員用]

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優 標 準 劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
				配点×得点率							
				小計	100	③					
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
				配点×得点率							
				小計	100	③					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標 準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
		小計	100	⑤						
	コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		小計	100	⑤						
		結果評価	成果品の品質	100	⑤					
結果評価	目的の達成度	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
	小計	100	⑤							

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(4) 委託業務 ①〔業務担当課長、工事長又は課長〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力、改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の実施計画書や委託者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。	
	配点×得点率								
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。	
	配点×得点率								
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
配点×得点率									
業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。		
配点×得点率									
小 計		100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書を理解した、適切な作業予定表が出された。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書を理解し、受託基準に則した適切な見積書が出された。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的を理解し、適切な委員の選定がなされていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
	打ち合わせ資料の内容 〔減点評価〕	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.2」						
	配点/0.6×得点率								
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施契約書に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において委託者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。	
配点×得点率									
小 計		100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 〔減点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・契約締結後すみやかに作業予定表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業予定表及び資金計画書には、実施計画書に示された事項が適切に反映されていないかった。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務の実務者が適切に配置されていないかった。 <input type="checkbox"/> ・業務の総括者が適切に配置されていないかった。
		打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
		内部関係者 への情報伝 達	10	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・受託者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受託者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.4」、"=2⇒「0.2」 配点/0.6×得点率					<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に完了しない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（委託者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> ・工程が実施計画書どおりでなく、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（委託者側に遅延要因がある場合を除く）
	小計	100	①						
品質管理能力 〔加点評価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "=1⇒「0.8」、"=2⇒「1.0」 配点×得点率					<input type="checkbox"/> ・業務従事者以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. IS09001)が構築されている部署で業務を行った。	
	小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 【加点点評価】	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		配点×得点率							
		他機関等との調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・委託者からの指示等に基づき、関連する他機関の資料収集及び情報取得等が円滑に行われた。 <input type="checkbox"/> ・収集された資料の要点等が特に良くとりまとめられていた。
		配点×得点率							
委員会運営の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・委員会の運営に際し、委員長等に対し事前に資料説明及び運営に係る調整等を行い、円滑な委員会が運営された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。		
配点×得点率									
小計		100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		配点×得点率							
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		配点×得点率							
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
配点×得点率									
円滑な業務遂行への努力 【加点点評価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が委託者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。		
配点×得点率									
小計		100	①						

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
				優 標 準 劣										
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務従事者に、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。			
					小計	100	①							
結果評価	報告書の出来ばえ	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・実施計画書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。				
				的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・実施計画書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
						ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・報告書の出来ばえに大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。
				小計	100			①						

(4) 委託業務 ②〔業務担当課長、工事長又は課長〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計		100	③				
	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・技術開発、革新等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
小計		100		③					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、実施計画書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施契約書に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において委託者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
		小計	100	⑤						
		コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
	小計	100	⑤							
	結果評価	報告書の出来ばえ	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・実施計画書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・実施計画書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計			100	⑤						

別記様式第2

〇〇 第 号
平成 年 月 日

契約の相手方

所在地

商号又は名称

代表者氏名 殿

中日本高速道路(株)〇〇支社長
〇〇 〇〇 印

調査等成績評定通知書

貴社が受注した下記の調査等業務について、調査等成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。

なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して7日（「休日」を含まない。）以内に別添説明請求書により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1. 調査等名 〇〇業務（契約番号 000000）
2. 履行期間 平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日
3. 完了検査年月日 平成〇年〇月〇日
4. 評定点 別表〇のとおり
5. 総評 別表3のとおり
6. 説明を求める場合の手続の問合せ先
（支社等契約調査等の場合） ・〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
中日本高速道路(株)〇〇支社 〇〇部 〇〇チーム
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代表）

別表1 (調査等業務)

項目別評定点

評価項目	評価の視点		業務評定 (評定点/満点)	技術者評定		
				管理技術者 (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点)	照査技術者 (評定点/満点)
専門技術力	提案力、改善力		点/点	点/点	点/点	—
	業務執行技術力		点/点	点/点	点/点	—
	施工時 への配 慮 (注1)	概略設計, 予備設計	点/点	点/点	点/点	—
		詳細設計	点/点	点/点	点/点	—
	コスト把握能力 (注1)		点/点	点/点	点/点	—
管理技術力	工程管理能力		点/点	点/点	—	—
	品質管理能力		点/点	点/点	—	点/点
	迅速性, 弾力性, 調整 能力		点/点	点/点	—	—
コミュニケーション 力	説明力, プレゼンテー ション力, 協調性		点/点	点/点	点/点	—
取組姿勢	責任感, 積極性, 倫理 観		点/点	点/点	点/点	—
成果品の品質			点/点	点/点	点/点	点/点
評定点の加重平均点						
事故等による減点						
瑕疵修補又は損害賠償による減点						
総合評定点 (注2)			点 /100点	点 /100点	点 /100点	点 /100点

- 注) 1. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。
 2. 総合評定点は評価の視点毎の重み付けを考慮した加重平均点である。

別表 2 (委託業務)

項目別評定点

評価項目	評価の視点	業務評定 (評定点/満点)
専門技術力	提案力、改善力	点/点
	業務執行技術力	点/点
管理技術力	工程管理能力	点/点
	品質管理能力	点/点
	迅速性, 弾力性, 調整能力	点/点
コミュニケーション力	説明力, プレゼンテーション力, 協調性	点/点
取組姿勢	責任感, 積極性, 倫理観	点/点
報告書の出来ばえ		点/点
評定点の加重平均点		
事故等による減点		
総合評定点 (注1)		点 /100点

注) 1. 総合評定点は評価の視点毎の重み付けを考慮した加重平均点である。

別表 3 (調査等業務・委託業務共通)

【総 評】

--

別記様式第4

〇〇第 号
平成 年 月 日

契約の相手方

所在地

商号又は名称

代表者氏名 殿

中日本高速道路(株)〇〇支社長
〇〇 〇〇 印

調査等成績評定に係る説明書（回答）

平成 年 月 日付けで貴社から説明を求められた評定内容について、下記のとおり回答します。

本説明書に疑問があるときは、当職（注：事務所長からの場合は、「中日本高速道路(株)〇〇支社長」と記載する。）に対してその疑問の旨を付して、この書面の回答を受けた日から起算して7日（「休日」を含まない。）以内に別添説明請求書により、再説明を求めることができます。

なお、再説明は〇〇委員会【各支社等で活用する委員会名を記載する】の審議を経た上で行います。

疑問の旨に対する再説明は、書面により郵送いたします。

また、再説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1. 委託業務等名 〇〇業務（契約番号 000000）
2. 疑問に対する回答

3. 手続き等の問い合わせ先

・〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地

中日本高速道路(株)〇〇支社 〇〇部 〇〇チーム

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代表）

別記様式第 6

〇〇第 号
平成 年 月 日

契約の相手方

所在地

商号又は名称

代表者氏名 殿

中日本高速道路(株)〇〇支社長
〇〇 〇〇 印

調査等成績評定に係る再説明書（回答）

平成 年 月 日付けで貴社から再説明を求められた評定内容について、
下記のとおり回答します。

記

1. 調査等名 〇〇業務

2. 疑問に対する回答